



自由課題の部で優勝した岩田菜佑さん

自由課題は、さまざま論題の中、光洋中学3年の岩田さんが優勝しました。【絆】と題し、両親が優しく見守ってくれていることに気付いて家族の絆を感じ、「辞書で絆について調べてみるとステキな意味があることを知って、家族の絆はもちろん、今関わっている全ての人や、これから出会う人たちとの絆を大切に、相手からも大切にしたいと思われたい人になりたい。」と、一言一言噛みしめるように述べていました。



北方領土の部で優勝した伊藤佳織さん

北方領土元島民の高齢化が進んでいる中、島民三世四世が祖父母などの経験から返還への思いを語りました。優勝した厚床中学3年の伊藤さんは、「思いを伝えるために」と題し、「領土問題を正しく理解し、曾祖母の色丹島にある娘の墓参りがしたいという願いを叶えたい。私たち若い世代がその思いをつなげ、深く考えていない人や知らない人たちに、しっかりと伝えていきたい。」と強い眼差しで語っていました。

それぞれの思いを胸に

—第38回根室市少年弁論大会 6 / 13—

啓雲中学校にて市内各校の代表者20人が、北方領土問題・自由課題の2部門にわかれ熱弁を振りました。

根室市街の文化遺産に感動

—史跡見学会「根室文化遺産めぐり」6/8—

市には素晴らしい「根室文化遺産」があるということを知って、市民に広く知ってもらおうことを目的に、市歴史と自然の資料館が主催となった史跡見学会が開かれました。

この日は、市民ら19名が参加し、同資料館の猪熊学芸員の案内により、和田屯田兵村中隊本部跡地や、西和田駅近くに旧和田村跡地があったことに触れ、当時、西和田にフレップを取りに来る人が何千人と降り、駅構内が込みあっていたエピソードなどを披露。その後、落石のサカイツツジ自生地、ノツカマフチャシ跡など、8カ所の説明を聞いた参加者は、市の文化遺産に感銘を受けていました。



花咲小で「第一弾」ラジオ体操指導

—「教えて! 地域の先生」6/5—

市教委は、地域に潜在している専門的な知識や経験を有する人材活用し、学校教育の活性化を図るため、地域の方を迎えた授業を実施します。

第一弾として、運動会を控えた花咲小学校全校児童329人に「ラジオ体操の会」の志和秀春会長と2名の会員が、「ラジオ体操」のポイントを丁寧に指導しました。体操指導を始めて受けた6年生の干野宏太さんは、「一つ一つの動作を教えてもらい勉強になりました。」と話してくれました。

今後は、市内小中学校を対象にラジオ体操の他、書道や裁縫などを行う予定で、学校・家庭・地域が一体なった教育活動が図られることでしょう。



大漁旗をなびかせる復旧船

—「第88盛勝丸」竣工式6/2—

一昨年の3月に発生した東日本大震災で被災した根室漁協所属の大型漁船「第88盛勝丸」が、花咲港において、大勢の市民や関係者が見守る中で、お披露目式が行われました。

第88盛勝丸は、昨年5月から順次竣工した「第2丸中丸」、「第8若潮丸」、「第53進洋丸」に続く大型船4隻目の復旧船。竣工式には関係者らが、今季の豊漁と安全祈願した後、事業主体である根室漁協の大坂鉄夫組合長から、共同利用漁船等復旧支援事業の適用を受けたことに触れながら、関係団体への感謝とお礼を述べ、来賓のあいさつ終了後に、新造船好例の「餅まき」が行われ、大きな歓声が上がっていました。

